

令和6年1月24日

報道機関各位

長岡市教育委員会学校教育課長



長岡市

## 「熱中！感動！夢づくり教育」を支える歴史ある取り組み 長岡市教育研究論文表彰式を開催

長岡市教育委員会は、昭和30年度から教育研究論文事業<sup>※1</sup>を行っています。

これは、長岡市の教職員のレベルアップと児童・生徒の学力の維持・向上への寄与を目的として、市立学校の教職員が工夫を凝らした研究実践を行い、その成果を論文にまとめるもので、米百俵のまち長岡を象徴する歴史と伝統ある取り組みです。

このたび、今年度応募があった72編の論文の中から、4編の優秀論文と4編の入選論文を決定<sup>※2</sup>し、表彰式を行います。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

### 長岡市教育研究論文表彰式

- 1 日時 2月1日（木）午後4時～4時40分
- 2 会場 さいわいプラザ4F 中央公民館大ホール（長岡市幸町2-1-1）
- 3 出席者 入賞者8人（裏面のとおり）  
教育長、教育センター所長ほか
- 4 内容
  - (1) 優秀証・入選証の授与
  - (2) 教育長あいさつ
  - (3) 優秀論文執筆者の感想発表（4人）
  - (4) 講評



令和5年度 表彰式の様子

※1 昭和30年度の事業開始から今年度で67年となりますが、昭和37年度から40年度まで4年間の中断と平成16年度の中止があり、表彰は今年度で64回目となります。

※2 入賞した研究論文は「教育研究論文集」としてCDにまとめ、市立学校などに200部配付し、教職員に活用してもらいます。

問い合わせ：学校教育課 教育センター 小畑  
電話0258-32-3716

令和5年度 長岡市教育研究論文 表彰概要

1 入賞者

	学校名	氏名	論文テーマ
優秀論文	表町小学校	おみ あやか 尾身 綾香	書く活動に主体的に取り組む児童の姿を目指して —自己決定を重視した単元デザインと ICT タブレットパソコンを活用した新聞作りの実践を通して—
	神田小学校	たなべ てるあき 田邊 輝明	接続期の教育の充実に向けた組織的な取組 —カリキュラム開発会議による協働と実践—
	新町小学校	ちの えいしゅん 知野 英俊	小学校からアプローチする幼小接続カリキュラムの作成の 在り方を探る —入学してから作る・生かす「育ちの共有シート」の活用—
	川崎東小学校	ほりた ゆうじ 堀田 祐嗣	表現と鑑賞の一体的指導の工夫 —「つくる」と「みる」を連続的に展開した実践を通して—
入選論文	阪之上小学校	さくらい りょう 櫻井 諒	社会的事象の相互の関連を多角的に考える力の育成 —Jamboard で作成した「見方・考え方カード」を活用した学習過程の工夫—
	宮内中学校	おおはし たてあき 大橋 立明	自ら「問い」をもち、考えを深める生徒の育成 —教材のつながりを意識したパッケージ型ユニットによる道徳科授業の実践—
	与板中学校	わたなべ けんたろう 渡邊 健太郎	数学科における「主体的に学習に取り組む態度」の育成 —「学習の自己調整を促す振り返り活動」と「学習評価」の工夫を通して—
	与板中学校	こいけ しんすけ 小池 進輔	コミュニティ・スクールを生かした、質の高い教育活動の推進

2 選考について

(1) 評価のポイント

- ・研究内容が児童生徒の課題に正対し、課題解決への具体的提案性をもつこと。
- ・結論や結果が児童生徒の変容の姿や客観的データに基づき導き出されていること。
- ・主題設定の理由、仮説、検証、結論の流れが論理的で、矛盾がないこと。

(2) 論文審査員

新潟大学 笠井 直美 教授  
中島 伸子 教授

長岡市教育委員会指導主事19人